

認知症サポーターになりませんか？



認知症サポーターとは

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守る応援者です。

具体的に何をするの？

自分のできる範囲で活動します。認知症の方への声かけなど、直接的な支援ばかりではなく、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの重要な活動です。

認知症サポーターになるには

認知症サポーター養成講座を受ければ、あなたも認知症サポーターです。

サポーターになりたい人が10人以上集まれば、区内どこにでも、キャラバンメイト（認知症の基礎知識のある人）が出張し、講座を開催します（無料）。講座の開催を希望される方はお近くの地域包括支援センターへお問い合わせください。

地域包括支援センター所在地

高齢者の一番身近な相談窓口です。担当地域のセンターにお気軽にご相談下さい。

名称	所在地	電話	担当区域
あさくさ 地域包括支援センター	浅草 4-26-2	3873-8088	浅草・千束・花川戸
やなか 地域包括支援センター	谷中 2-17-20	3822-1556	池之端・上野公園・上野桜木・谷中
みのわ 地域包括支援センター	三ノ輪 1-27-11	3874-9861	下谷(3丁目)・日本堤・ 根岸(4・5丁目)・三ノ輪・竜泉
くらまえ 地域包括支援センター	蔵前 2-11-3	3862-2175	浅草橋・雷門・蔵前・小島・寿・ 駒形・鳥越・三筋・柳橋
まつがや 地域包括支援センター	松が谷 4-4-3	3845-6505	入谷・北上野・下谷(1・2丁目)・ 西浅草・根岸(1・2・3丁目)・松が谷
たいとう 地域包括支援センター	台東 1-25-5	5846-4510	秋葉原・上野・台東・東上野・元浅草
ほうらい 地域包括支援センター	清川 2-14-7	5824-5626	今戸・清川・東浅草・橋場



高齢者を狙った詐欺被害にご注意下さい！

事件① 「手渡しによるオレオレ詐欺」

孫(実名を言い)を騙る犯人(男)から「電車の網棚に、会社の重要書類が入ったカバンを忘れた。1千万円貸してほしい。後輩が、自宅へ取りに行くからお金を渡して。」と電話が入る。その後、後輩を騙る犯人(男)が自宅へ来て、現金を手渡してしまった。

事件② 「区職員を騙る還付金詐欺」

台東区役所職員等の名を騙る者が電話で、「国民健康保険料の還付金が発生している。手続き方法を教えるので、金融機関の口座番号を教えて欲しい。」などと話し、金銭を騙し取る。

オレオレ詐欺の被害者は9割以上が高齢者です！ 不審な電話があったらすぐに110番通報を！

